

2008 年度

科目名 総合演習Ⅱ	対象学科・学年 教育教福2回生	担当者 大倉 孝昭
授業テーマ 映画・ビデオを用いたプレゼンテーション演習		
授業の概要と目標 DVD 映画を題材に、内容に関して、自分の考えを簡潔・明快な表現で、わかり易く相手に伝えるための話の組み立て方、話し方のスキルを身につける。また、与えられたテーマ（感動した、誤解を生じた原因、）で映画の要約編を作成・発表する。聴衆として発表に参加し、賛同できる点・反対の点などをはっきりと伝えられるようなトレーニングを行う。		
評価方法 同時同期式評価システムを利用して、相互評価を行う。①聴衆の目を見ながら ②PC（PowerPoint）を使い ③自分の伝えたい内容を ④聴衆の60%以上が「なるほど」と納得できる ように伝えられることが“優”の条件である。		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. PowerPoint を利用して自己紹介をする。他人に自分を印象付けられるような工夫を行う。 2. 映画（ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中）を日本語字幕付きで鑑賞（1） 3. 映画（ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中）を日本語字幕付きで鑑賞（2） 4. Caption Master を用いて、映画のスク립トにタイムコードを付与する（1） 5. 最も「感動した」「疑問に思った」「腹が立った」「失望した」シーンをことばで伝える（PowerPoint）（1） 6. 最も「感動した」「疑問に思った」「腹が立った」「失望した」シーンをことばで伝える（PowerPoint）（2） 聴衆はそれがどこのシーン（Chapter 番号、秒数など）のことかを当てる（4～6） 7. それについて、聴衆各自が考えを掲示板で発表する。数人に、その場で発言してもらう。 8. 映画（ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中）を日本語字幕付きで鑑賞（1） 9. 映画（ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中）を日本語字幕付きで鑑賞（2） -----第2順では前回のプレゼンを反省し、意識的にどこを改善したかを明示する----- 10. Caption Master を用いて、映画のスク립トにタイムコードを付与する（1） 11. Caption Master を用いて、映画のスク립トにタイムコードを付与する（2） 11. 最も「感動した」「疑問に思った」「腹が立った」「失望した」シーンをことばで伝える（PowerPoint）（1） 12. 最も「感動した」「疑問に思った」「腹が立った」「失望した」シーンをことばで伝える（PowerPoint）（2） 13. Caption Master を用いて、指定されたテーマ（「感動した」理由を1分間にまとめる）で要約する 14. 要約ビデオ（「私が感動した場面」など）を発表する（1） 15. 要約ビデオ（「私が感動した場面」など）を発表する（2） ★エクセルをベースにしたツールを利用するので、エクセルの基本操作に習熟しておくこと。 ファイルの読み込み、保存、セルへのデータ入力、セル内データの編集、データのコピー&ペースト のスキルは身につけていることを前提に進める。		